

御堂筋の道路空間再編整備及び 利活用の取組について



大阪市役所
Osaka City Hall

御堂筋
Midosuji
Boulevard

2026.7.28

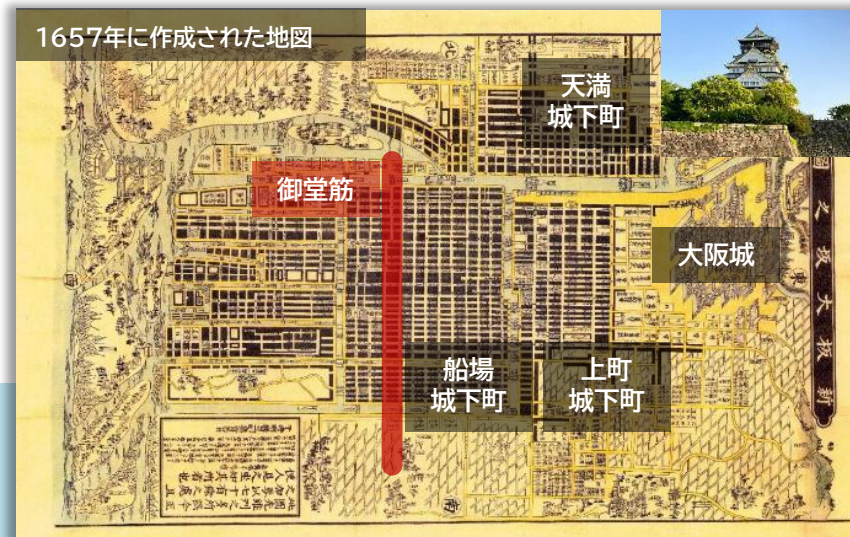
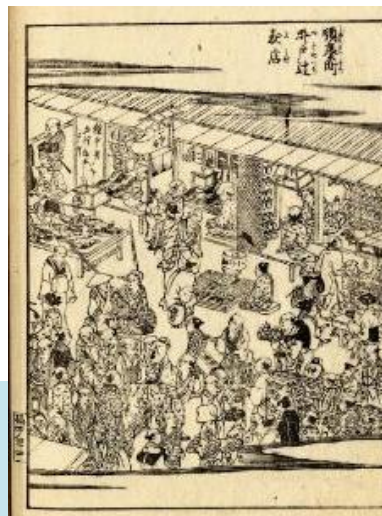


大阪市建設局

御堂筋の変遷

近世

- 大阪は、16世紀後半より大阪城の城下町として栄え、人中心で都市近接性と持続可能性を備えた街だった。



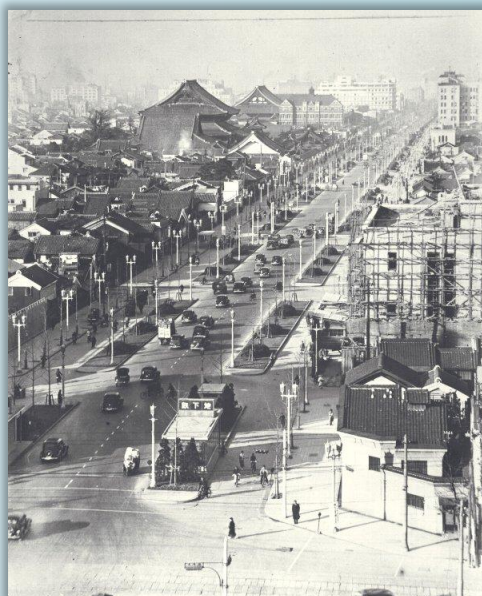
(図提供)大阪市立図書館

近代

- 御堂筋は、近代に入り、100年先の街づくりを見据え、幅員44mのシンボルストリートを整備。



整備前
幅員6メートル、約1.3キロメートルの狭く短い道だった



整備後
1937(昭和12)年:完成当時の御堂筋

(写真提供)大阪歴史博物館

レジリエンス・持続可能
誰もが安全で快適に暮らせる都市へ

- 道路の完成に先駆けて開通していた**地下鉄**
- 自然にあふれ、延焼を防ぐ4列の**イチヨウ並木**
- 電線、電柱のない**無電柱化**による美しい景観

御堂筋の変遷

2

モータリゼーションの到来

- 1960年代には、モータリゼーションによる車中心の道路となったが、近年ではクルマは減少、歩行者・自転車は増加
- 近年特に車の量が減少。歩道が広がった区間は歩行者が増加

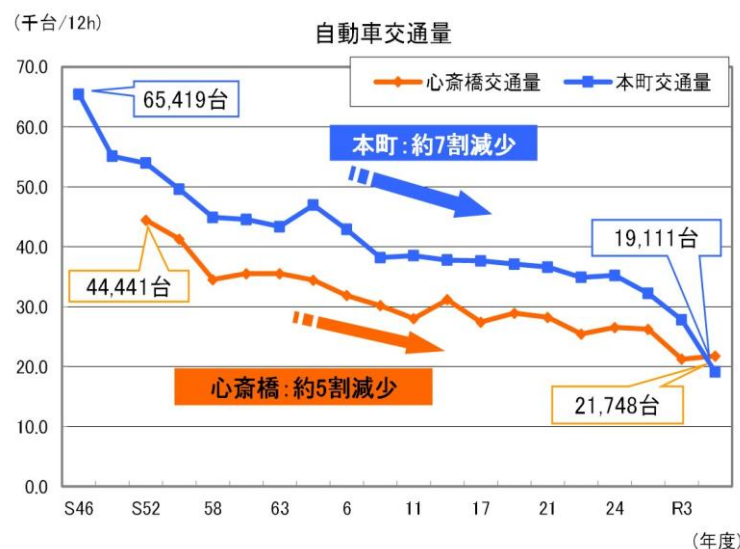
1965(昭和40)年



現在の御堂筋



- 自動車交通量は、約40年前に比べ約5～7割減少。



自動車交通量の変遷

自転車交通量

- 自転車交通量は、大幅に増加後、減少傾向



歩行者交通量

- 歩行者交通量について長堀通付近では、約4倍と大きく増加(特に側道歩行者空間化後)



自転車・歩行者交通量の変遷

御堂筋未来ビジョン

御堂筋完成80周年を契機とした未来ビジョンの策定

「世界最新モデルとなる、人中心のストリートへ」

～まちとつながり、人がつながっていく新たな価値を創出する空間へ～

【道路空間の取組み】

人中心～フルモール化

御堂筋完成100周年を
ターゲットイヤーとして
車中心から、人中心のストリートに
転換を図るための
検討と実践を推進



【都 市】

都市のリノベーション～大阪・関西の成長

～都市のリノベーションを推進するトリガーとしての道路空間の再編～



現況

ファーストステップ

歩道割合 約27%(12m/44m)

現況



側道
歩行者
空間化

歩道割合 約70%(31m/44m)



側道歩行者空間化



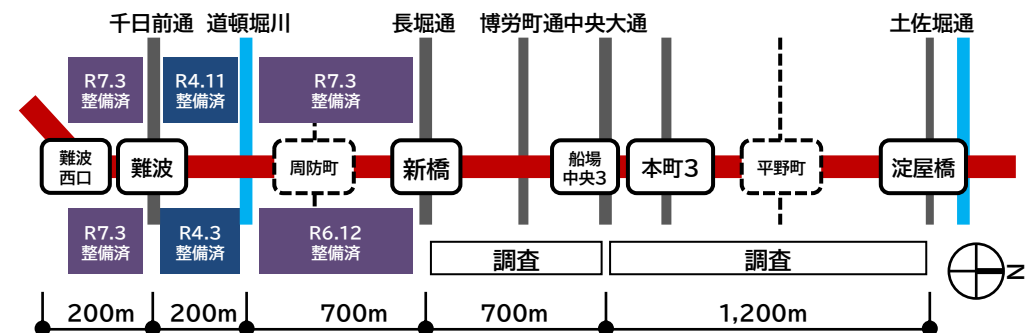
- 社会実験(交通影響、利活用)実施、検証
- 実施設計からハード整備
- 公民連携体制の構築、役割分担の明確化 など

御堂筋側道歩行者空間化の状況

Before



After

御堂筋側道歩行者空間化
～ファーストステップ～

御堂筋の景観形成 ～ 御堂筋空間再編整備ガイドライン(みちガイドライン) ～

- 御堂筋は**景観重要公共施設**であり、その沿道は、市の景観施策上特に重要なエリア
- 「**御堂筋空間再編整備ガイドライン(みちガイドライン)**」を策定し、景観条例と連動
 - **メインストリートにふさわしい高質な空間の実現**
 - **イチョウの魅力を感じる風格ある空間の実現**の2つの大きな構成要素とし、**整備時・利活用時ともに遵守**するものとして規定
- 高質な空間の実現に向け、**自然素材の質感を重視**。地上工作物の寸法・配置に留意
- 御堂筋の**4列配置のイチョウ**は、市の指定文化財。大阪の象徴として**景観形成の主軸**に



空間構成：④イチヨウの魅力を感じる風格のある空間の実現

- 地上工作物のシンプルな形態と色彩によりイチョウを引き立たせ、統一感を演出する
イチョウ自身の魅力を向上させるだけでなく、地上工作物の形態と色彩を一定にコントロールすることで、御堂筋の空間全体でイチョウの存在感を引き立たせ統一感を演出します。

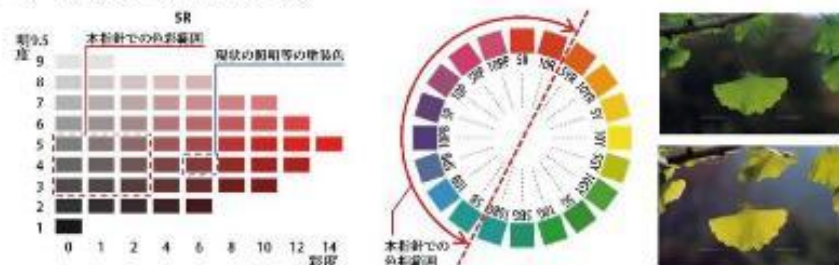
デザインへの具体化

- イチョウを「図」として浮かび上がらせる；形態・色彩で引き立たせる
- ・樹冠の形態を引き立たせるため、背の高い地上工作物等については、直線で構成されたシンプルなシルエットとし、イチョウを「図」として浮かび上がらせます。
 - ・イチョウの変化する色彩（緑、黄緑、黄色）を浮かび上がらせるために、各要素の基調色は基本的には無彩色に近い彩度の低い色彩とします。
-
- 形態・色彩で統一感を演出することで「地」を整える
- ・形態・色彩に統一感を持たせることで、街路景観の「地」を整え、「図」であるイチョウを引き立たせます。
 - ・洗練されていながら重厚感を感じる形態と色彩とし、風格を感じる統一感を演出していきます。（「薄い・鮮い」形態や「ポップな印象の彩度の高い」色彩は極力用いないなど）

▼イチョウを引き立たせる地上工作物の形態

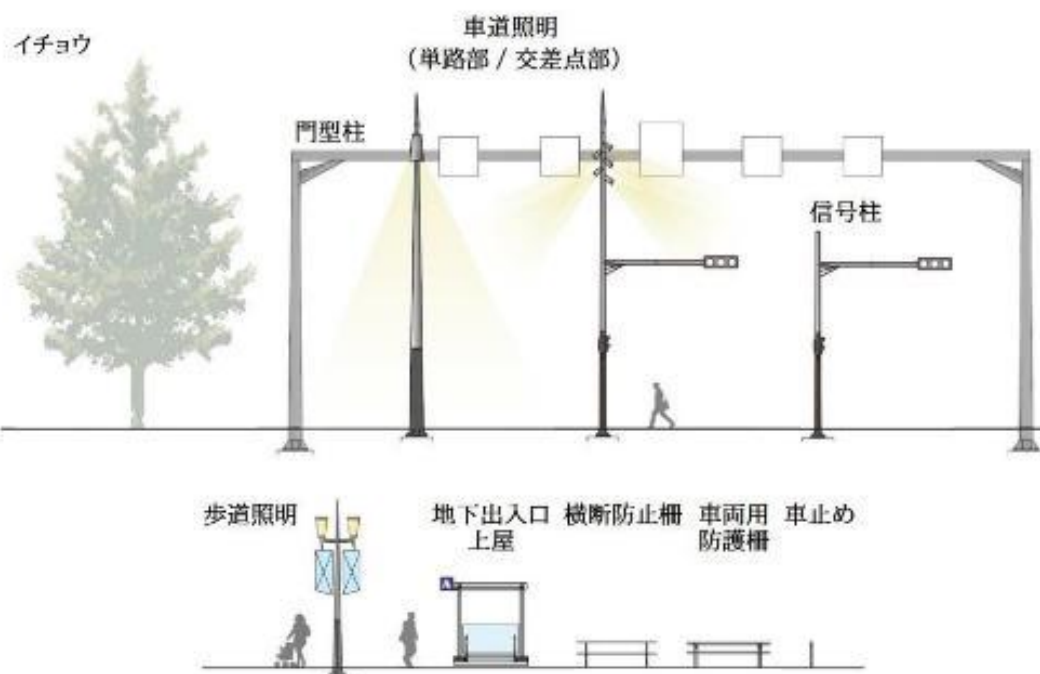


▼イチョウを引き立たせる色彩



- 地上工作物は、統一感を感じるシンプルなデザインとする
- ・御堂筋には多くの種類の地上工作物があり、これらの地上工作物に共通する形態やテクスチャーを取り入れるなど、地上工作物同士を一体的にデザインすることとします。
 - ・スケールの大きい地上工作物や反復性・連続性のある地上工作物は景観への影響が大きいことから統一感を感じられるシンプルなデザインとします。

▼地上工作物のモデルプラン（一部）



御堂筋の景観形成 ～ イチョウ並木(市指定文化財)による街路景観の統一感の演出～

「景観形成」×「GX:気候変動対策」

- 景観形成のためにイチョウの生長が必要
舗装しても根が伸長できるスペースを造る
- イチョウの根が張るスペースは透水性舗装に
- 暑熱対策にもつながり、気候変動対策に寄与

透水性舗装



- 根は植えマスの中でしか伸びません。これではあまり大きくなれないし、表面の根が伸びると舗装を持ち上げて「根上り」を起こしてしまいます！



- 大きく美しく育つだけでなく、しっかり根が張っているので倒木も起こりにくくなります。

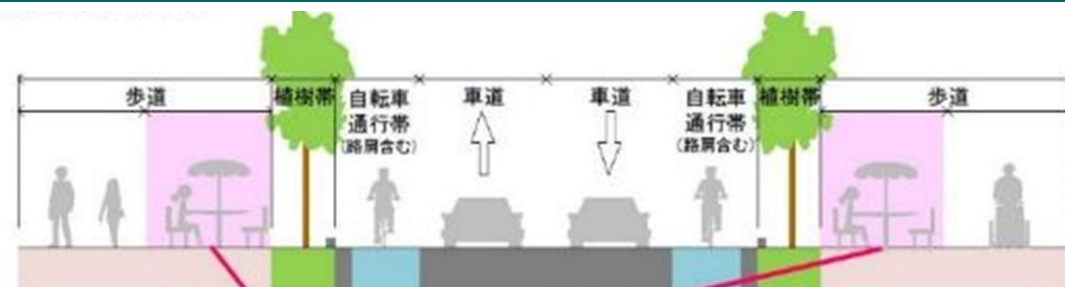
御堂筋における官民連携・道路空間利活用制度の概要

道路協力団体制度

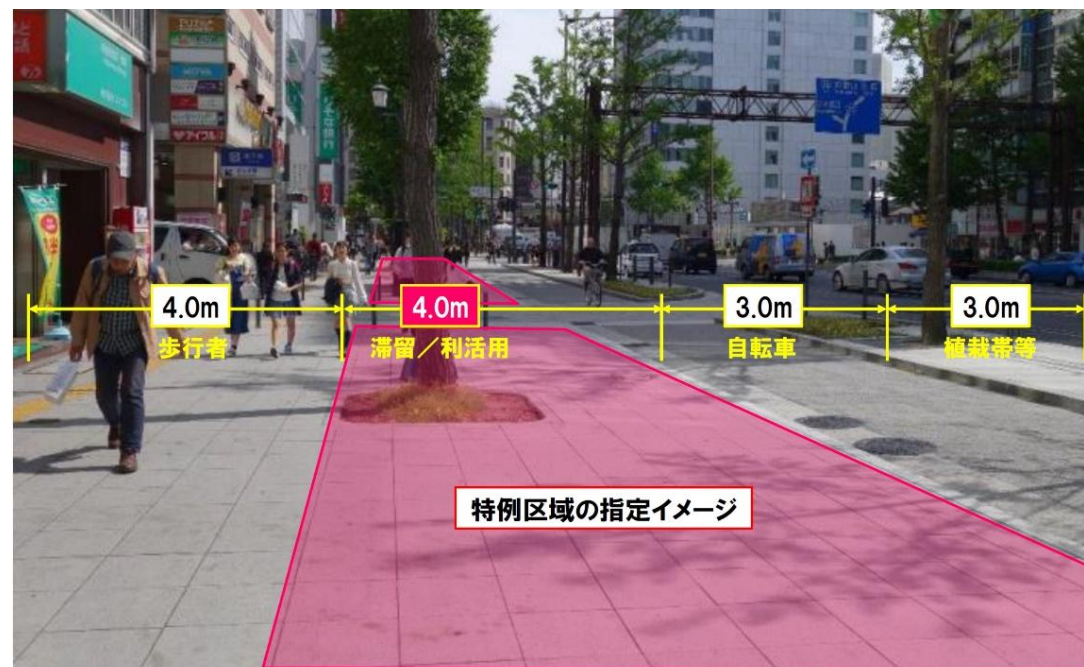


- ① 一般社団法人 御堂筋まちづくりネットワーク
(淀屋橋交差点 ～ 博労町3交差点間)
- ② NPO法人 御堂筋・長堀21世紀の会
(博労町3交差点 ～ 御堂筋周防町交差点間)
- ③ 一般社団法人 ミナミ御堂筋の会
(御堂筋周防町交差点 ～ 難波西口交差点間)

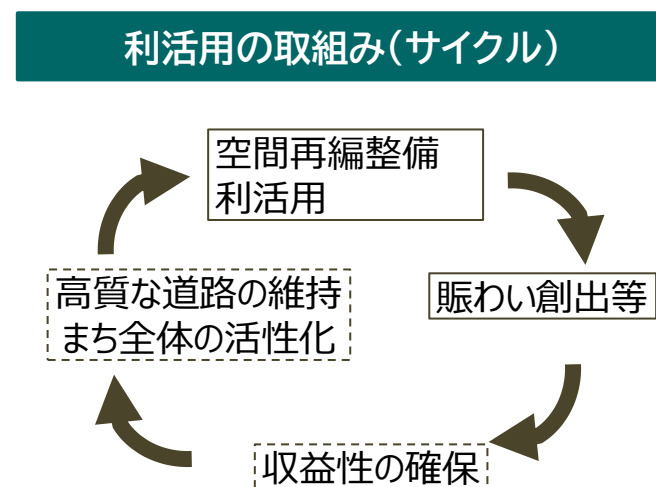
歩行者利便増進道路制度（ほこみち）



歩行者の利便増進を図る空間



御堂筋 道路空間の利活用 社会実験(御堂筋チャレンジ2024)の様子 9



御堂筋・なんば広場 道路空間利活用社会実験による効果

滞在

長く過ごす

御堂筋・なんば広場でのでの
利活用等で来訪数が**増**↗

回遊

歩きまわる

来訪・回遊が**拡大**↗

購買

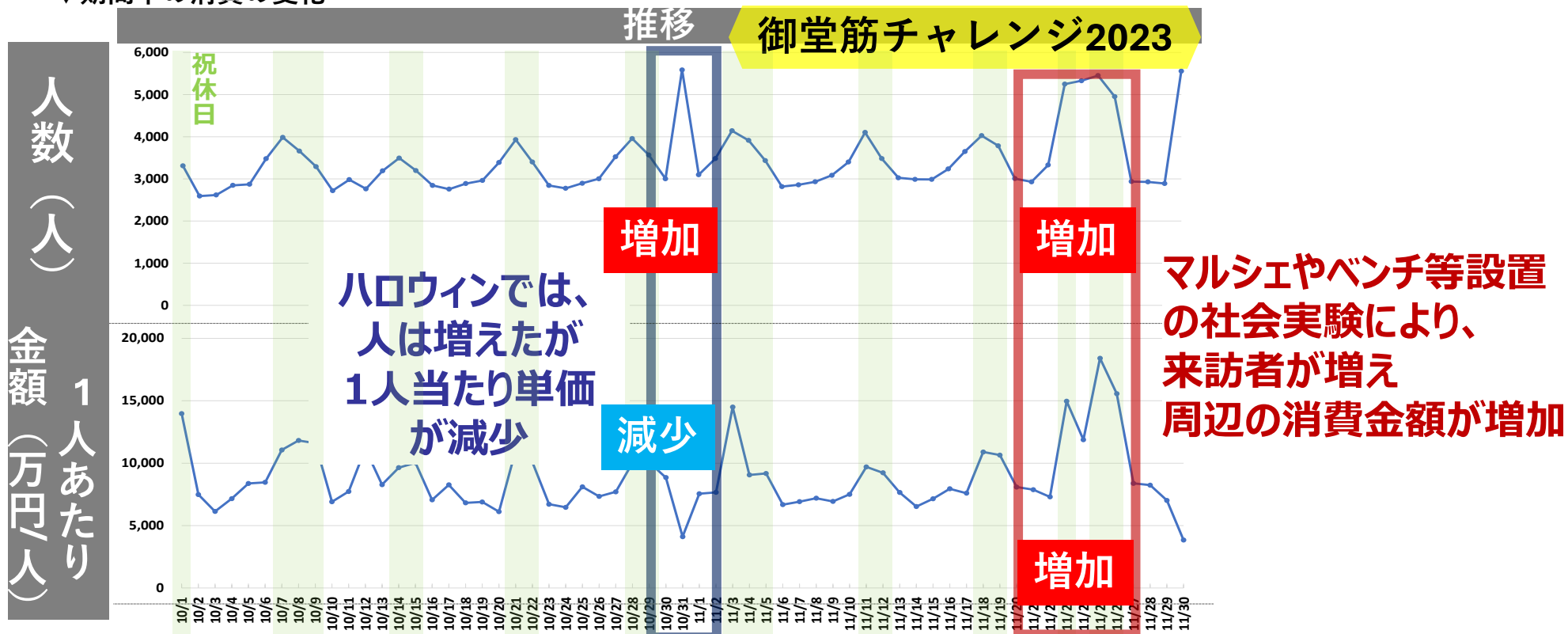
売上が伸びる

・期間中消費額※が
増加、波及↗

※クレジットカード決済額



▼期間中の消費の変化



各取組で来訪・回遊の促進・分散効果がみられ、消費も拡大



The World Street Congress OSAKA 2024 開催

December 11 (Wednesday) and 12 (Thursday), 2024

主催：大阪市建設局/後援：国土交通省



Paris



New York



Melbourne



Chicago

主なプログラム

- 都心部のストリートに求められる役割と機能
- 都心部のストリートのあり方
- 公民が連携した都心部のストリートの利活用

確認書

- 本会議で、参加都市のストリートづくりに対する新しい考え方を共有し、互いに親密な関係を構築し、成果を広く発信することができた。
- この成果をもとに、参加都市が「人を中心とした豊かなみちづくり」を加速させ、豊かで魅力的なまち、気候変動に強いまちづくりの取り組みが国際社会に広がり、市民が質の高い環境の中で潜在能力を発揮できるようになることを期待する。



パリ・シャンゼリゼ委員会の取組み紹介



Timour VEYRI
Paris
シャンゼリゼ委員会
総代表

- ・毎月第1日曜日に大きなイベントを実施。
- ・フランスは映画大国なので、シャンゼリゼを映画館にするというイベント、「日曜日の映画館」を実施。
- ・1750人が参加、メディアで710万人がみた。皆にシャンゼリゼを刻み込むことができ映像が世界に発信
- ・イベントは定期的に行い、非常にインパクトが強い、ハイライトとなる瞬間が必要。
- ・シャンゼリゼ通りを訪れるパリ市民が少ない。住民がいききたいと思う場所にすることが最も重要。
- ・まず中心的アイデアを出し、シャンゼリゼとは何かを語り、パリ全体が恩恵を受けるものとする
- ・スポンサーにも恩恵があるように、特別な体験をする、という気を与え、スポンサー自身がどういった関わりができるのか、アイデアとしてもってもらうことが重要。
- ・世界発信される分、我々に大きな責任が伴う。それはフランスの国、国際的な責任でもある。
- ・イベントは道德倫理面や社会的な責任の面でパーフェクトでなければならない。
- ・イベント自体はあまりに営利的にならないようにすべきだと思う。

15分都市 ～パリ市の取組み～

歩道に面した1階は商店とし、
オープンカフェを常設。
身近なマルシェも設置。

1階商店・オープンカフェの様子



「子どものための道」として
学校前を常時歩行者専用。
あそび場や滞在空間として活用。

学校前道路の利活用の様子



ロータリー広場の車道の一部
を歩行者空間化し、植樹し、
森となった広場

ロータリーを歩行者空間・森へ



マルシェの様子



学校前道路の利活用の様子



森の中でくつろいでいる様子



御堂筋・エリアの価値を高める工夫

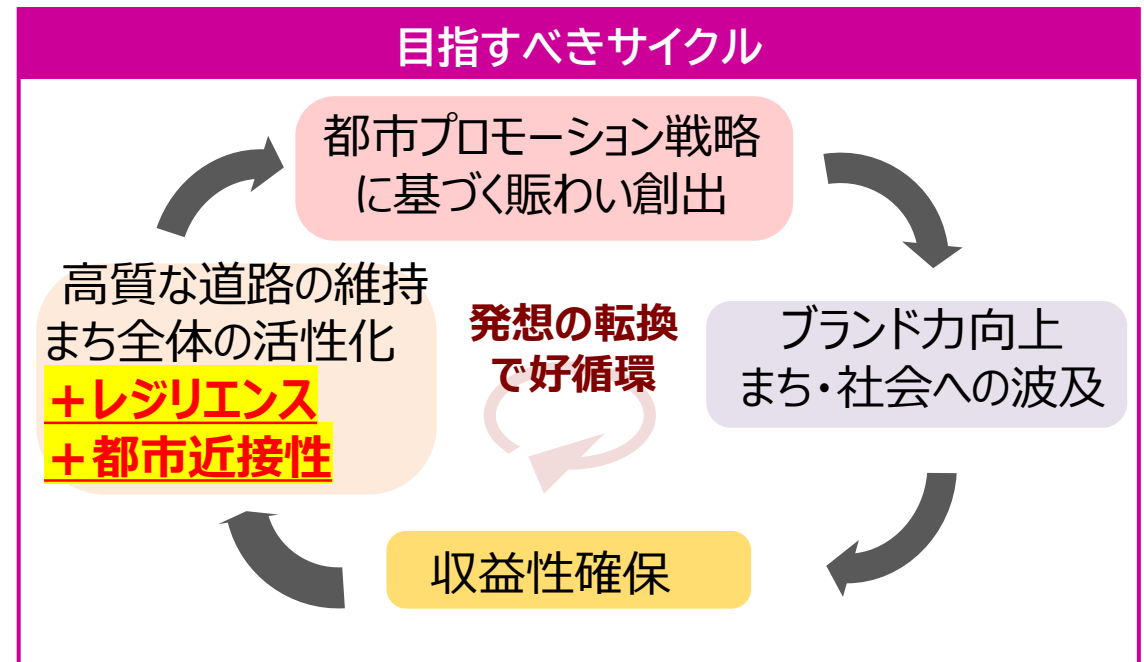
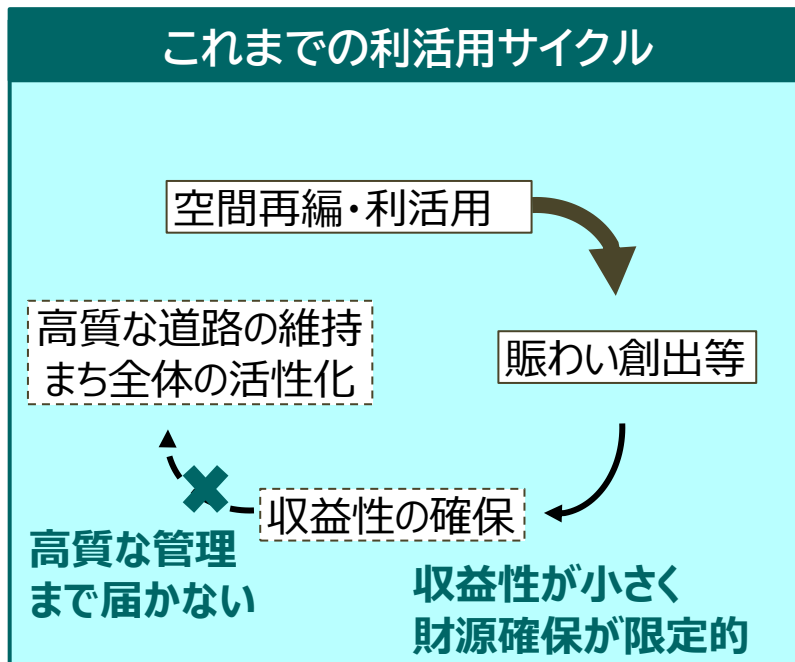
持続可能な官民連携の取組み

道路空間の再構築はスタートライン、利活用でエリア価値をどう高めていくか

- ◆ 道路の利活用の効果を街全体へ波及させる仕組み・市民の意識醸成
- ◆ 財源の確保・行政と民間の分担の仕組み
- ◆ データとして可視化し、民間、地域、企業等の関係者と対話する仕組み



これまでの発想のステップアップが必要



御堂筋「みちの未来体験EXPO」の取組み

発想
転換

都市プロモーション戦略を立て、明確なメッセージを発信し、大きなインパクト、より大きな官民連携体制を構築

- ワンイシューでインパクトのある企画を御堂筋&周辺エリア全体で同時展開

ex) 万博時に3大イベントを実施 ⇒ 周年事業化

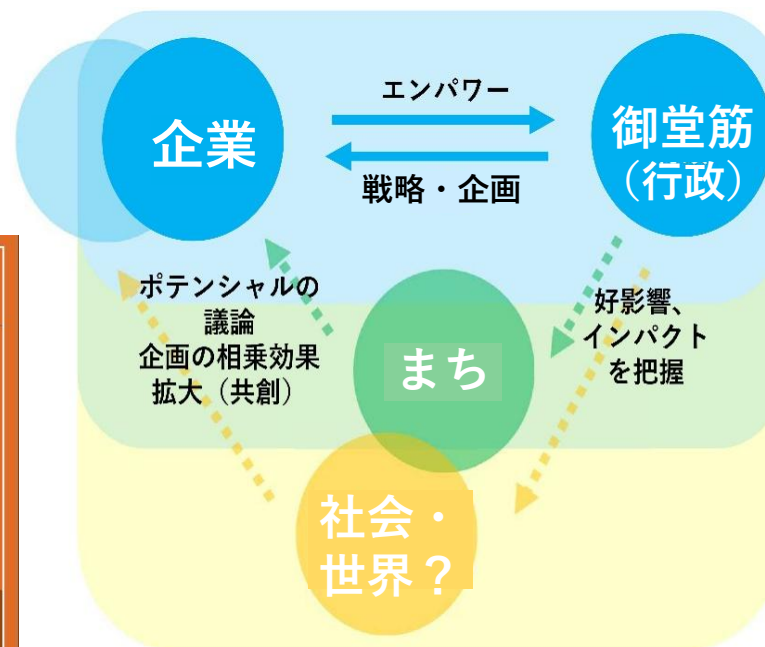


- 御堂筋でしか体験できない演出を行い世界に発信し、御堂筋のブランド価値を高める

ex) 御堂筋:みちの未来体験のlaboratory空間・ショーケース



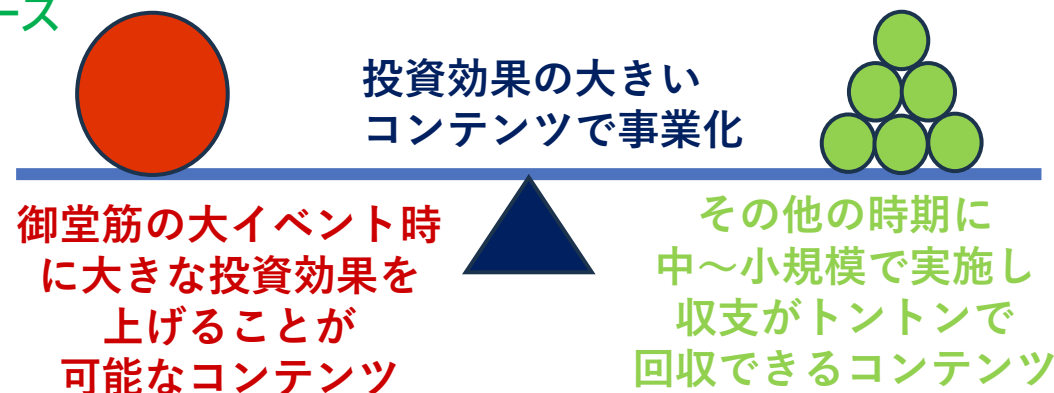
春: フラワーセンテンス×ギネスに挑戦 秋: 床発電×ギネスに挑戦



Point

- ✓ 公共性・公益性
- ✓ 一貫性/地域特性
- ✓ 歴史・伝統を見つつ未来を見据える
- ✓ シンプルな投資の仕組み
- ✓ 早めの公表・周知

- 都市プロモーションに見合った販わいをもとに、日常の高質管理・にぎわい創出に還元



御堂筋「みちの未来体験EXPO」の取組み

持続可能な仕組み構築に向けたアプローチ

～御堂筋のブランディングと多様な主体との連携～

テーマ型イベント ～御堂筋らしく、季節に応じたテーマ設定により、統一的な場を演出～

Art Walk 御堂筋

テーマ アート、花



花文字



Summer Camp 御堂筋

テーマ 夕涼み



打ち水



With 御堂筋

テーマ 文化祭、音楽

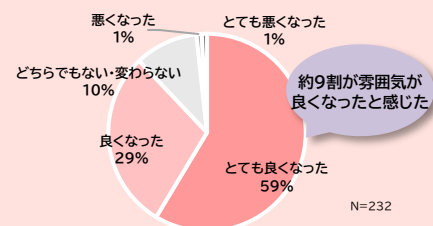


発電床®

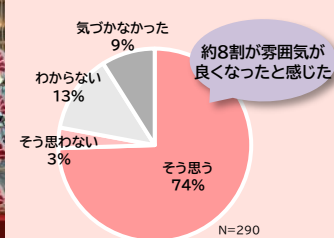


テーマに合わせたギネス世界記録®に挑戦し、見事達成！

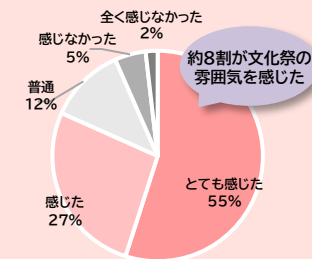
▼フラワーカーペットで雰囲気はよかったか



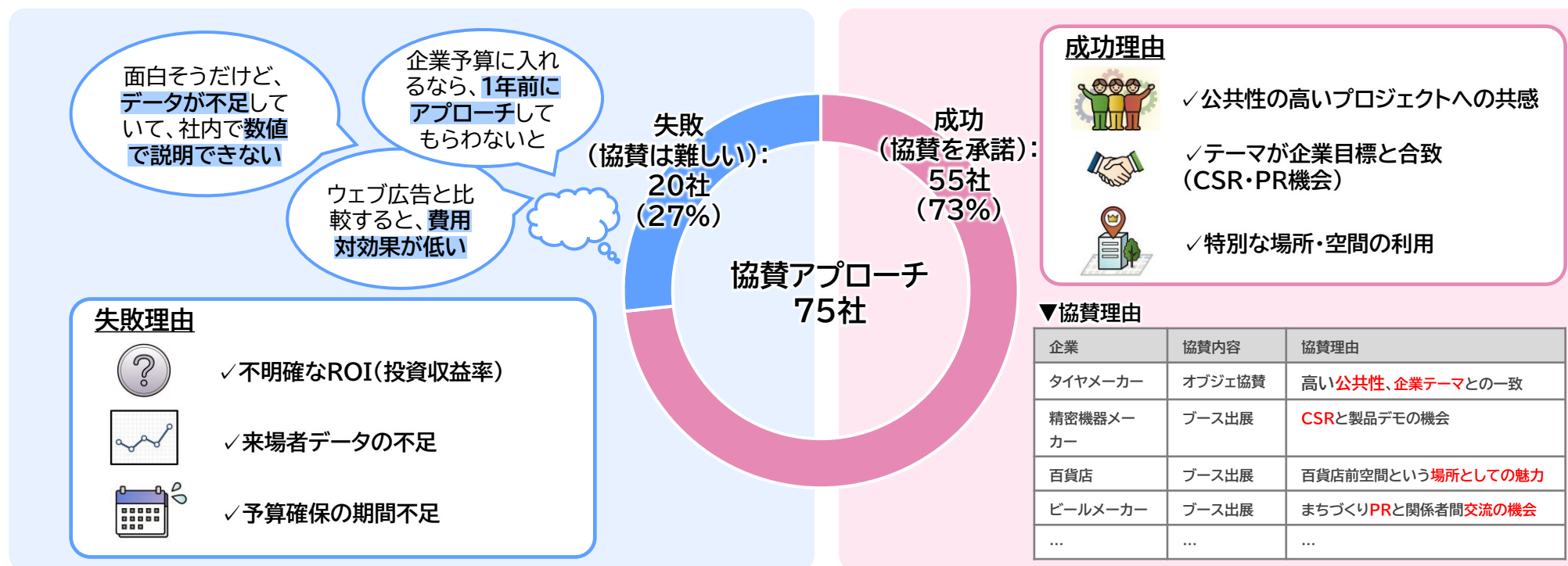
▼提灯などで雰囲気はよかったか



▼文化祭の雰囲気を感じられたか



みちの未来体験EXPO:協賛獲得の失敗と成功



+ 運用面の法的課題 … 特定イベントで得られた協賛金を別イベントや道路協力団体の活動の費用として運用できるのか確認が必要

	広告・協賛の位置づけ	企業へのアプローチ	協賛金運用
御堂筋 チャレンジ 2025EXPO	・広告スペースの販売（広告としての協賛募集）	・飛び込みで企業の広告担当にアプローチ →ROI：ビジネスとしてのアプローチ	・特定イベントの収益はイベント内で精算
90th方向性	・御堂筋のまちを一緒につくる “ 共創パートナー ”としての企業の募集	・説得力のあるデータに基づくセールスシートの作成 ・アプローチ先を広告担当だけでなく、CSRや企業ブランディングを所掌する部署に拡大 ・開催1年前から企業にアプローチ ⇒CSR・公共的ブランディング確立としてのアプローチ	・道路協力団体の活動資金確保スキームの確立 ・協賛金獲得スキームの専門家（弁護士・税理士）への相談

各概念と現在地の把握

・フルモール化に向けた人中心の空間の創出にあたっては、広がった人中心における魅力的な空間づくり並びにその管理・運営を持続的に行うための公民連携でのマネジメントの仕組みの構築が必要である

90th方向性

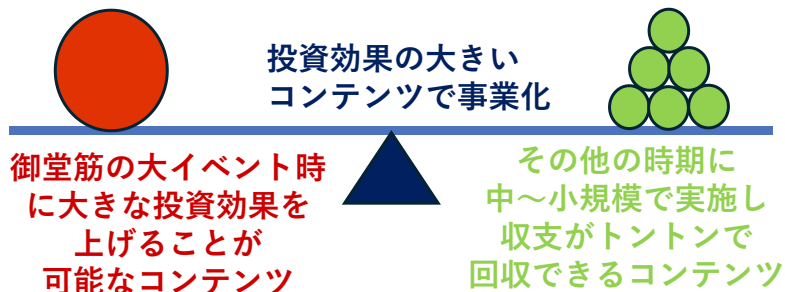
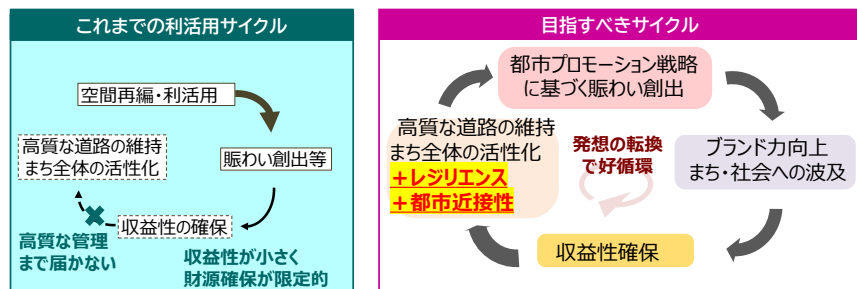
ファーストステップの実施の中で得られた知見や、海外での事例の研究も行いながら、収益確保策や組織体制等を検討する場を設けて本格的に議論・検討していく

▼持続可能な公民連携の取組み

道路空間の再構築はスタートライン、利活用でエリア価値をどう高めていくか

- ◆道路の利活用の効果を街全体へ波及させる仕組み・市民の意識醸成
- ◆財源の確保・行政と民間の分担の仕組み
- ◆データとして可視化し、民間、地域、企業等の関係者と対話する仕組み

これまでの発想のステップアップが必要



▼マネタイズ施策の候補

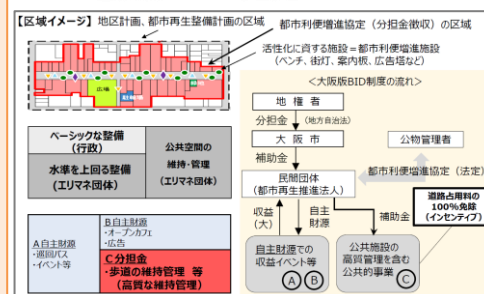
(民間直接収入)

- ・広告収入
- ・収益施設やイベントからの協力金

(行政に一旦入って配分)

- ・地区内の道路占用料にON・基金活用
- ・特別税徴収・BID など

▼大阪版BID制度



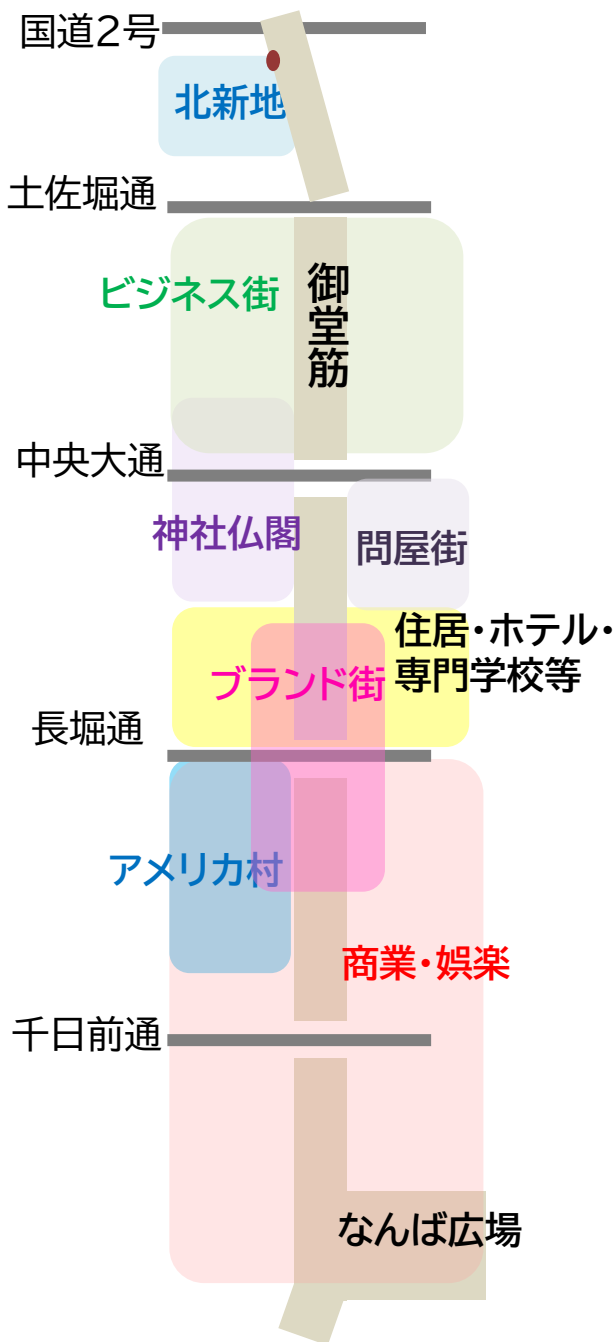
広告収入				収益施設やイベントからの協力金		
バナー広告	オブジェ型広告	サイネージ広告	プロジェクションマッピング	イベント協賛（コンテスト）	物品協賛	HP・広報物

コンテスト

⇒学生・若者・市民等の活躍の場を提供し、イベント協賛（企業協賛）の枠組みをつくる

写真	絵画	バスキング	映画	ファッション	ストリートファニチャー

地域特性を踏まえたプレイスメイキング



国道2号 ～中央大通付近

上質な賑わいと風
格ある洗練されたビ
ジネスエリア



中央大通 ～長堀通付近

落ちついた賑わいを感
じる伝統文化商業と新
ビジネスの複合エリア

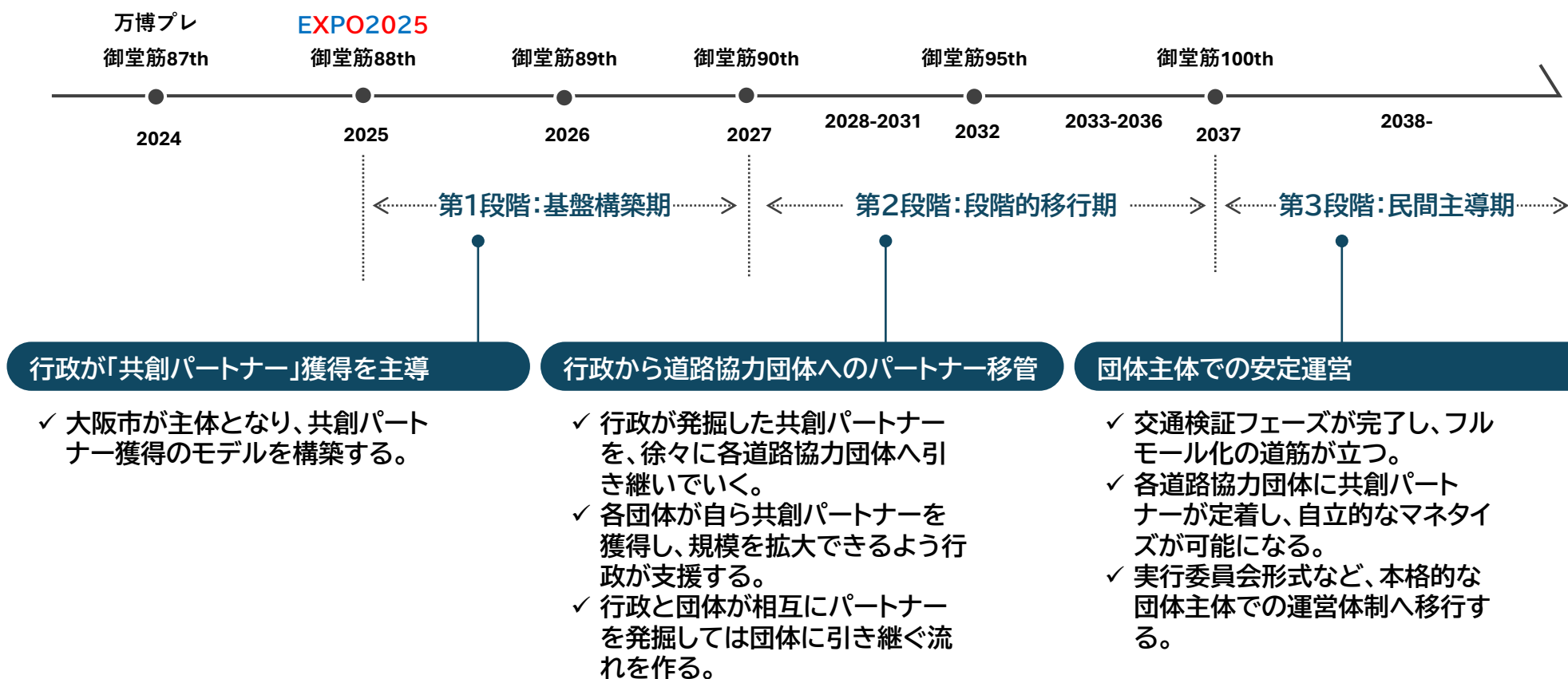


長堀通 ～難波付近

楽しく歩ける賑わい
商業エリア



共創パートナーの自走化に向けて



御堂筋「みちの未来体験EXPO」の取組み ～交通対策の実証～

歩行者空間拡大に向けた利活用・交通対策の実証

～側道や本線の活用と通過交通・アクセス交通への対策の試行と検証～

拡幅歩道や側道、本線の活用

淀屋橋

本町3

久太郎3

本町エリア

新橋

心斎橋エリア

難波

なんば広場

側道の道路空間を活用し、地域と連携した取組みや憩いの空間、子どもの楽しめる場などを創出

フラワーカーペット



滞在空間



ストリートシネマ



企業運動会



山車の展示



「足が速くなるダンス with NOBY」 & 「走り方」教室



ストリートペイント



拡幅した歩道空間において、ほこみち区域での様々な取組みを実施



滞在空間



花カフェ



ストリートライブ



Culture Amemura



本線を活用し、道路空間の広さを活かした取組みを実施

世界一大きな絵(Art Walk御堂筋)

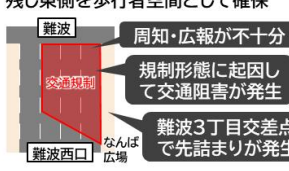


モビリティショー(With御堂筋)

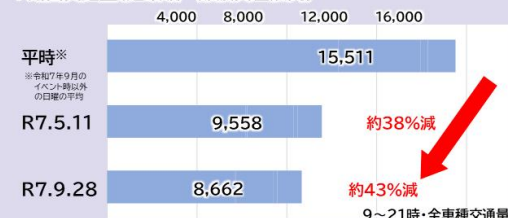


総量抑制や迂回誘導など通過交通対策

R6年9月22日 プレ実施

難波～難波西口交差点間で1車線を
残し東側を歩行者空間として確保早期から多様な広報を行うことで
流入交通量を抑制

▼断面交通量(道頓堀～難波交差点間)



側道閉鎖部での交通影響はなかった

▼交通規制開始箇所(淀屋橋付近) ▼本線への合流状況(今橋3交差点)



R7年5月11日 Art Walk御堂筋

様々な対策を行いつつ、規制を実施

広報手段を拡大し、早期から周知を徹底
規制形態を見直し
信号現示を改良

流入抑制により混雑が改善
千日前通西方面のさらなる交通抑制が必要

R7年9月28日 With御堂筋

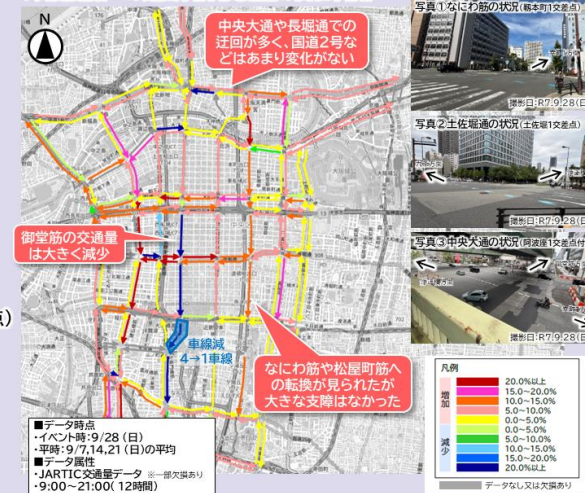
さらなる交通対策を実施し、規制箇所を変更

交通規制箇所を東側から西側に変更
難波周辺の大規模店と連携した広報を実施

交通量がさらに抑制された
オペレーション面の改善も必要

周辺道路も含め顕著な交通影響はなかった

▼周辺道路への迂回状況(交通量の変化状況)



アクセス交通への対応(公共交通・物流)

地元と連携し、交通円滑化やアクセス車両に対応

沿道建物の乗り入れを確保



ホテルロイヤルクラシック

難波3交差点を横断不可とし交通を円滑化



R7.5.11



R7.9.28

バス停の円滑な運用を交通事業者と調整

バス停での案内誘導



西側規制とし、バス発着を円滑化



従来のバス停をそのまま使用

御堂筋がもたらす価値と取組みの進め方

御堂筋が
もたらす
価値
(3つの柱)



人の豊かさ

市民が健康
でいきいき
とした豊かさ
を感じること
ができる



イノベーション

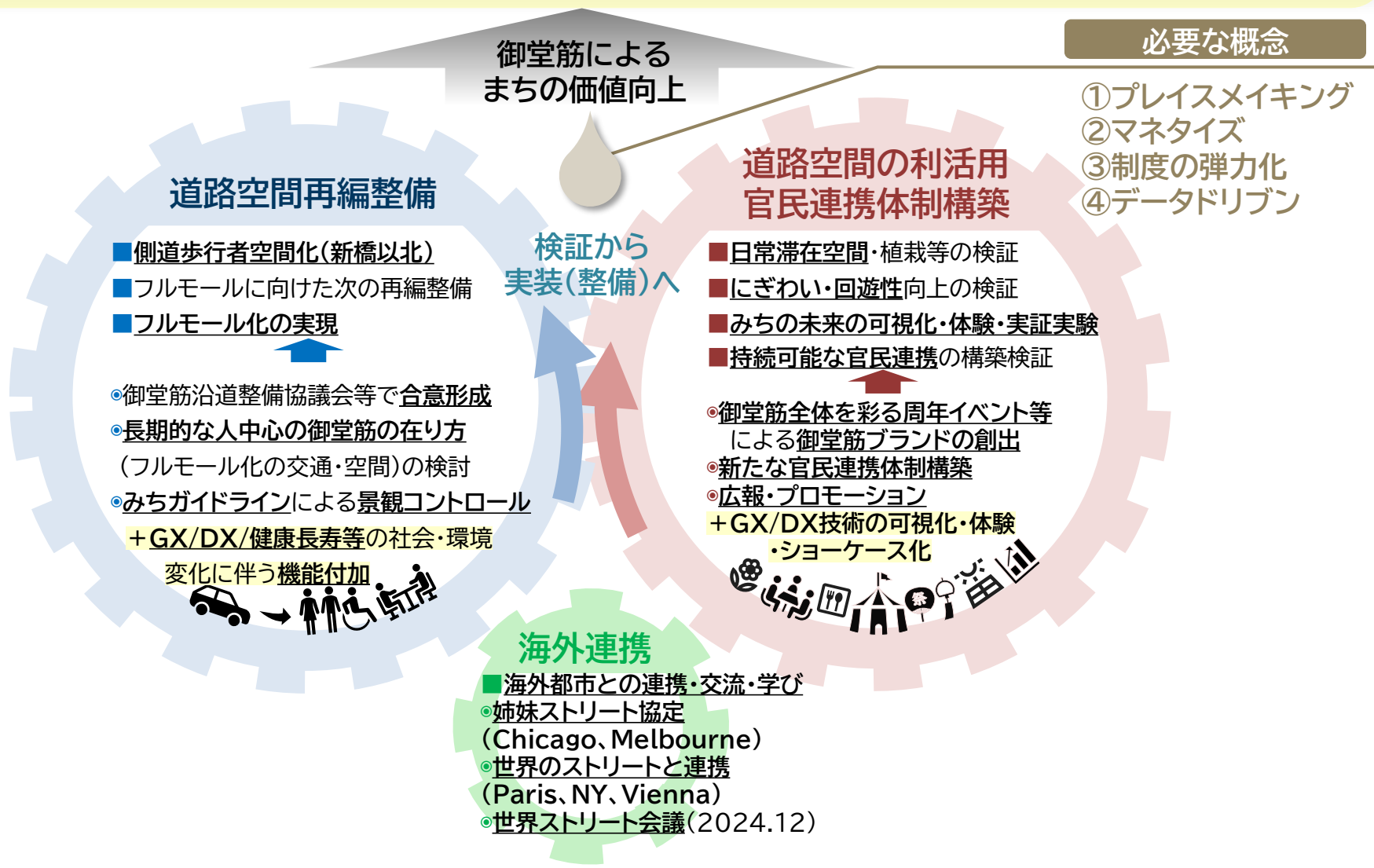
新たな活動や
交流により
イノベーション
が起きる



持続可能

地域・民間の創意によ
るまちの活性化・良質
な空間を維持する取
組みが自律的かつ持
続的に進む

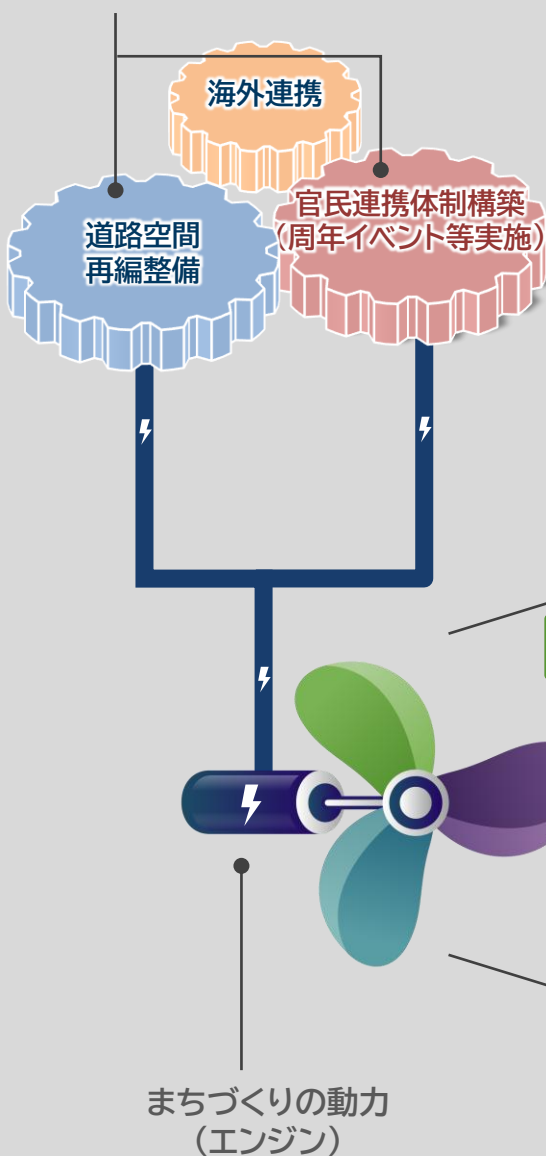
取組みの進め方



大阪市が今後目指す方向性 ～御堂筋の取組みを推進するための動力(エンジン)～

取組と動力(エンジン)の関係

取組みの進め方



まちづくりの動力(エンジン)

～88th

これまでの主な動力 =

経済

… ✓マネタイズ重視の賑わい
✓イベント中心のプログラム

⇒イベント中心の取組では、協力的な推進力が生まれない
⇒地域とのつながりの希薄化から継続的な取組とはならない

89th・90th ～

これからの主な動力 =

御堂筋版ハイブリッドエンジン

社会

環境

経済

経済

経済 … 人が集まり、新たなビジネスが生まれることで、収益化をはかり、継続的な取組とすることを原動力とする。

環境 … 持続可能なまちの条件として、緑化や脱炭素、エネルギー循環の効率化をはかることを原動力とする。

社会 … 地域の多様な個性をつなぎ、地域と連携する。安全、包摂、健康、誇り、参加などの地域課題を原動力とする。

社会

御堂筋完成90周年アニバーサリープロジェクト -御堂筋チャレンジ2026・2027-

コンセプト

人々が憩い幸せを感じられる

世界一豊かなストリートへ

Midosuji Happiness Street Innovation

御堂筋メモリアル事業

バースデー
イベントおもてなし
空間創出

人々が憩い幸せを感じられる空間づくり

御堂筋
ブランディング居心地の良い
滞在空間形成地域と連携した
賑わい創出みちの未来体験
プログラム

人中心のストリートに向けた検証

側道歩行者
空間化更なる人中心
の空間形成御堂筋チャレンジ2027
- 御堂筋完成90th 秋 -

始動/NEXT Future 100th

100周年に向けて「人中心の空間」へ
本格的に転換、具体的な取組を始動

》期間(予定)

淀屋橋～本町周辺 11/5(金)・11/6(土)

本町～難波周辺 11/6(土)・11/7(日)

御堂筋チャレンジ2027
- 御堂筋完成90th 春 -

祝祭/Celebration

市民と共に90歳の誕生日を祝い、
100周年に向けた議論を深化

》期間(予定)

淀屋橋～本町周辺 5/11(火)

本町～難波周辺

御堂筋チャレンジ2026

序章/Prologue

90周年に向けた準備とカウントダウン、
これまでの取組の振り返りと可視化

》期間

淀屋橋～本町周辺 11/6(金)・11/7(土)

本町～難波周辺 11/7(土)・11/8(日)

御堂筋チャレンジパートナー
(6月中旬に募集開始)

① 清掃ボランティア

② イベント運営者

③ 物品協賛者

④ 広告協賛者

実施主体

一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク、NPO法人御堂筋・長堀21世紀の会、一般社団法人ミナミ御堂筋の会、
ミナミまち育てネットワーク、国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所、大阪市建設局企画部道路空間再編担当

Beloved Street MIDOSUJI
-オフィスワーカーや地域住民に
愛される御堂筋-



御堂筋 大人の文化祭
遊び尽くせ、大人の本気！



歩いて楽しい、歩いて快適
歩いてワクワク、歩いて発見



世界のミナミから種々個性豊かな
街の魅力と安全安心を発信

